

El

Mundo

Comp

leto



**FOR
ADULT
ONLY**

EI

MU

omp

leto



ここのき屋







あ、あの糞溜め
から、園に戻り

婦長様は「奥様」になった



そ、それ、更に
半年の経った

「奥様」は私に言った



ファビオラ？

夫婦の寝室を覗くのはあまり感心しませんね



…奥様がお気づき
にならない

お

お

わけ、ござい
ません…よね

申し訳
ございません



え…っ
あ、あのっ

ふ、婦ちよ…いえ
奥様…っ
一体何のお話
でしょう…か…



い夜女戻
つ回中
もり部
を屋
に終え

き二
つ週
かけ
は前



そう
考
間
み
て
し
ま
ま
つ
く
を
た



こん
夫
わ
れ
の
な
寝
時
間
に
行
く
こ
と

そ
ん
な
し
か
な
い
と
ひ
い
う
の
に
か
な
い



…ど
う
し
て
開
い
て
い
た
の
か

ど
う
し
て
し
ま
い
っ
た
の
か

他人のセックスを
見るとはなかつた
初めてではなかつた

もちろ貧民街でも
いくらしじゅうでも
そこを致してはいる
とこのわけではない

子供から隠せるほど
しつかしい街でもない
子来いのい街でもない

時折目にする
光景を

誰に教えてもらう
こともなく
そういうものだ
理解して育つ



私が育ったのは
そういうところだ

金をやれ自分のために
開くのかめに



そう思うと
最低の気分だ
吐きはしなかつた

それほ胃の中
吐くだけ物に
からだにのどが

私が知っている
とがつかうもの
せうがつかうもの
そがつかうもの

目にしたのは
夜

まのた
別のも
た



ロベルタ...

ああ...♡

わ...
若様...♡

...
さ

ん...♡

そして
自いること
なはずだ
同
なのに

あ...♡

わかさま...
わかさま...!

は...♡



うっっ

うっっ

もう本当に
…意地が悪う
ございます

ロロ
ベル…タ…

ああ…
もう
こんな…♡

素敵ですわ
若さま…♡



なの
どうして
こんなにも

あな…た…あ♡

すべてが違っ
見えるのだから



ロベル
タ
「若様」は
そろそろ
やめようよ

ああ
でも…

恥ずか
しで
…ほら
ないで

言っ
てみ
て

あ
ん…
ふ…♡

ああ…♡

射精^でそうになったら
我慢^なさらないで

いつでもお射精^が
くださいましね♡

射
精
の
音

若様は当然
いよう女を
知もなくて

…奥様は

おそらく
男を籠絡
術を仕込
いでだる
うて

だからこれ
はした
光景と同じ

てだれの
手練の商
売女が
いるのこ
なして

ハハハハハ

射
精
の
音

射
精
の
音

射
精
の
音

：頭では
そう理解して
みても

ロロ…
ロベルタ…っ

：確かに伝わる
く：伝わって
るこれは

「私のすべてを
捧げます」

静謐にして
激烈な想いで

あなたのため
に幾らかは
わたしが





…っ!

ロ…っ…

そうして

受けとめる

いっけが…

ただの一滴も
逃さぬように

喉を鳴らし
その身に収める

扉の外まで
音が聞こえてくる

愛の証なのか
それとも
欲望なのか

そこにあるものを
私に見定め
できるか

：いや
正確に言えば



それ以来私は
夜回りの度ごとに

夫婦の営みを
覗くことに
魅入られてしまった

世界は
お花畑ではなく
しかし
糞溜めでもない

どこまでも
ネズミ色で

なんとも
煮え切らない

できそこないの
シロモノだ

そのどちらもが
そこにあり

しかし
それだけに
思えたのだい

淫声を聞いて

性臭を嗅いで

二人に合わせて
昇りつめる

何が私を
立たぬままに
駆り立てるのか

ただこの不完全な
世界の中で

それは

完全なる世界^{エル・ムンド・コンプレト}

あの日
奥様は言ったのだ

けれど 完全な世界など ありはしない

——
ファビオラ

私の目には
その映ったから

貴女にお願いが
あります

…聞いて
もらえますか



それはまるで
懺悔のようだった



ああ…っ

わ…若様…っ

小



ああ…っ♡
お…奥まで…
奥まで届いており
ます…っ♡!

ロ…
ロベルタ…っ

う…っ



今日は
もう少し我慢
して下さいまし…



お…お待ち
下さい…っ!

うく…っ!?



貴女にしか頼めない
もう時間がないのです

それでも

—こんな事人に頼むようなものではないことはわかっています



ファビオラ？
準備はできていますか



私はもう

…気づいているとは思うけれど

子供が産める身体ではありません



—はい
奥様

だから――

若様の…

いえお二人の
お子を

私に産ませて
ください…っ

はぁっ

私からも
お願いします

あなた

ファビ…オラ…

—ほら
もう殆ど全部
入りましたよ

大丈夫
ファビオラ
力を抜いて

ゆっくり息をして
：入り口よりも
中を意識した方が
馴染み易いですよ

じ、じゃあ
動かすよ…

—そう
リラックス
して…

すぐに良くして
あげますから
私に任せて…

人〇…



いいえ
奥様も

フフ…
ファビオラ…!!
私は…

私はお二人と
一緒がいいです

…そうだ



う…っ
ふ、二人とも
吸いついて…

ああ…っ
わかさま…っ♡
もつと擦って…♡
いつも以上に
熱く…固くなって
います…♡…!!

っ、包み込もうと
してくるよ…っ



わ、私の子宮に
若様の子種を…っ

注いっばい
っいで下さい
…っ♡♡…!!

わ、若様…っ
射精するのは
…っ…!!
ファピオラに

も、もう…
で…っ…

う…っ…



「祈り」だ



愛と

欲望と

そして――



今はわかる

あつた時あそこに

いまここに
あるもの

これは



でも朝のお務めがありますのでお言葉だけで

ありがとうございます

…もう戻るのですか？

もう少し休んでからでいいですよ

よ…っと



何かしら？

…奥様

ひとつだけ確かめたんですけどおきかないの



…ごめんなさい

いえ、むしろお礼が言いたいです

私の夜回り当番を見計らって

寝室のドアを開けておいたのは奥様ですよ？



それでも私は
お二人とともに
祈りを捧げよう

カニ股にはさま
しなかに

エル・ムンド・コンプレイト
の完全なる世界
のために



私を選んで
くださって
本当にありがとう
ございます

世界は
どこまでも
煮え切らない
シロモノだ
出まったくも
損ないの
で

あとがきとか。

ども、このき奈緒であ。

えっと、今回はBLACK LAGOON本、通称ブラクラ本ということぞ。
何ぞ今このタイミングぞというのは、ほらあれであよ、最新巻が
出たじゃないであか。あとほら、艦これが大流行じゃないであか。
ミリタリー〜つながり、的な。

で、であね。むとむとしグイとロックの話を描こうと思ってたん
であよ。時間軸としては日本編のあたり。

それが気がつくとなんかロベルタ本に。

しかむこれ、ロベルタ本じゃなくマフィオーラ本じゃないのか、
みたいな。いやー底ロベルタのがHシーン多いであし。

とむあれ、いつむのごとく。

むし仮にこの本が気に入っていただけたとして。そして。

むしむご縁がありましたら、またお目にかかりましょう。

入稿前日にお風呂のお湯をためながら

このき奈緒

奥付。

書名 **El Mundo Completo**

発行日 14.08.17

印刷所 ねこのしっぽ 様

発行者 このき屋

e-mail: n.kokonoki@gmail.com